

令和6年度 若穂公民館運営審議会 議事録

1 日 時 令和6年6月26日(水) 午後2時～午後3時30分

2 場 所 若穂公民館 2階会議室

3 出席者 運営審議委員9名、事務局2名、傍聴者なし

4 協議事項

(1) 令和5年度若穂公民館事業報告について

(2) 令和6年度若穂公民館事業概要について

5 協議概要

令和5年度若穂公民館事業報告について 質問・意見等

○委員 男性の参加率が低い。宮下先生の歴史講座を実施しているが、男性も興味があり参加しやすい歴史系の講座を更に企画してはどうか。

○事務局 若穂民話の郷めぐりの講座も歴史系だが、男性の参加者は少なめ。男性にも参加してもらえるよう工夫して講座を検討したい。

○委員 公民館は皆さんの関心を集めながら文化の中心になってくれている。

昨年の運動会は中止になったが、料理講習室を運動会準備品の置き場として使っていたため、そのあいだ借りられず残念だった。その時期も料理講習室を使えるように、準備品の置き場として他の場所を用意できないか。

○事務局 確かに一定期間本来の使い方が出来なかった。すぐには他の場所が思いつかないが、検討していく。

○委員 成人式は、新成人の参加率が高く、恩師の先生方にも来ていただいて、とても良い交流が出来ていた。

○委員 運動会が雨天中止となり昨年度は社会体育が一つも実施出来ていなかった。以前はソフトバレーやペタンクをとおして若い人も高齢者も交流ができて人の繋がりのおかげになっていたが、ここ何年も開催されず、ソフトバレーについてはもう出来ないと思うようになってしまっている。用具の更新の際に、将来の見通しが持ちたい。

○事務局 住自協地域公民館部会で令和5年度の計画を話し合った際、室内競技についてはまだコロナの影響で無理と判断し、屋外でやる運

動会は実施すると決まった。5年度は、久しぶりの開催に向け様々な変更を加え会場準備までしたものの、直前で雨天中止となってしまった。6年度についてはまずは運動会を実現させようということで運動会のみ開催となった。それと、各地域公民館の役員の負担の面で、たいへんご苦勞されており、今後の方向については結論は出ていない。事業をきっかけに皆さんの交流が深まるような活動を目指していきたい。

- 委 員 若穂のなかでも人口や子どもの数に地域差が出ていて、役員のなり手も少ない。今までのようなものでなくても、参加しやすく、役員の負担もあまりかからないような事業が出来たらいいと思う。
- 委 員 事業をやらない年が長いと、各地域の中でも予算がつきにくくなってしまう傾向はあると思う。

令和6年度若穂公民館事業概要について 質問・意見等

- 委 員 湯～ぱれあでは相続の講座を年8回コースで詳しく実施しており、他地区からの参加者もいるようだ。若穂公民館の相続講座も効果的な案内チラシを作ってもらえたらと思う。
- 事務局 相続の講座は2回連続で8月に実施する。じきに案内チラシの地区回覧が始まる。
- 委 員 去年の運動会の選手集めでは、地域の皆さんに頼まないで役員やその家族だけでやってしまう所もあった。それでは地域の行事にならないので、地域内でちゃんと声がけをしていってほしい。
- 事務局 私も昨年気になったところだ。手間ではあるが選手集めをとおして地域の繋がりを広めていくように声がけしていく。
- 委 員 高齢者で若穂公民館の人生教室の講座を楽しみにしている方が多い。防災については男性の関心も高いので、防災だけで講座をやってもいいのではないか。
- それと先ほどの選手集めに関連して、地域公民館長になって何をどのように進めていけばよいのか分からない人もいると思う。会議の中での実施でもいいので、地域公民館長の仕事の進め方について研修をやれば活動の助けになるのではないか。
- 委 員 最初の段階でオリエンテーションみたいな形でできるといい。
- 委 員 もし可能ならば、4月1日全戸配布の年間の講座案内に、申込可能時期の情報も入っているといい。それが入っていないと、その都度各講座の案内チラシが回って来るのを待ち、来たら申込日をチェックして2度チェックしなければならない。
- 事務局 3月に案内作成の時点で申込時期の情報を入れられるか検討したいと思う。

- 委 員 若い人は地区回覧をあまり見ないまま回してしまう人も多いのではないかと。若い人は情報をネットから取っているから。ネットでの申し込みもできるといいが。
- 委 員 令和5年度の高専出前講座のような親子で取り組む科学的な講座も入れた方がよいと思う。民間で科学的な授業を面白くやっているところもある。
- 事務局 若穂民話の会に協力いただいて大人向けの民話の郷めぐりの講座を続けてきた。そこで、子どもたちにも民話をとおして地域の歴史や文化を知ってもらえるように、今年度は高専出前講座を子ども民話の郷めぐりの講座に変更した経緯がある。
- 委 員 連続講座の人生教室を1回とか2回だけ受講してみたいが少し気が引ける。
- 事務局 途中からでも、出席したい回だけでも受講可能。
- 委 員 そういう場合も申し込んでいいと書いてあればいい。
- 委 員 去年の運動会は5年ぶりに準備万端だったが雨天中止となりとても残念だった。中学生も放送係やクイズ種目の準備をしてくれていたのに残念だったと思う。役員会議では人集めが大変だという意見がよく出てくるが、地域での年代を超えた交流のために大切な事業だと改めて思った。
- 事務局 これからも地域の皆さんの学びや交流の場を皆さんと一緒にやっていきたい。本日はありがとうございました。

以上